

ボランティアガイドの紹介

市内で活躍している観光ボランティア団体を紹介します。

にしお観光ボランティアガイドの会

市内の観光施設などを紹介・案内（ガイド）することによって、市の観光全般を振興させる目的で平成1年に結成し、今年で10年目になります。会員は34人、平均年齢は7歳で、年相応に元気良く、楽しく案内しています。

昨年度、ガイドしたお客さんの数は約3,000人で、年々増加しています。「小京都西尾」をキャッチフレーズに、歴史公園を中心とした大給松平6万石の城下町に市内外のお客さんを案内しています。

イベントの手伝いとして、春は八十八夜の日に稲荷山茶園公園や実相寺などの「抹茶のふるさと西尾」を、秋はにしお本まつりで文化的財産「岩瀬文庫」旧書庫の案内などの歴史文化を紹介しています。



会 員 募 集

知識や経験は問いません。興味のある方は西尾観光案内所（57・7840 / 名鉄西尾駅構内）にお申し込みください。お待ちしております。



吉良あないびとの会

平成11年に結成し、今年で17年目になります。ガイドを通して「学び・喜び・結び」を生きがいとして活動しています。会員は34人で、吉良地区の文化財・史跡などのボランティアガイドや春・秋の年2回学習会を行っています。また「文化財特別公開ガイド」として、5月は国宝「金蓮寺弥陀堂」、11月は県重要文化財「旧糟谷邸」の案内をいずれも毎週日曜日に行っています。

ガイドの申し込みは、電話で受け付けています。市商工観光課の紹介や市観光協会ホームページを見て申し込む方が多く、例年約1,700人をガイドしています。人気のコースは、全国版「ご存じ 吉良三人衆を巡る」と「国宝金蓮寺と豪商の館旧糟谷邸」です。それと、白瀬隊長の生涯と吉良町との関わりを紹介する「白瀬南極探検隊長の墓」を詣でるコースもお薦めです。

問 い 合 わ せ 先

会 長 神 富 郎 (35・0814 / 吉良町)
 事務局 黒部五郎 (35・1 / 吉良町)

